

2016年5月25日

フレゼニウス メディカル ケア社は、ヨーロッパ地域において、慢性腎不全患者のためにより良い新しい血液透析装置 **6008 CAREsystem** を発売しました。

独/フレゼニウス メディカル ケア社(FMC)は、ヨーロッパ市場において、末期腎不全 (ESRD) の患者の治療のために **6008 CAREsystem** を発売しました。この新しい透析装置により、FMC が提供する最高の治療基準を実現させ、透析治療の最適化および経済的効率の向上を可能とします。最も重要なことは、リスク関連の操作手順を最小限化し、治療サービス提供時における複雑さを軽減するということです。

6008 CAREsystem は、ウィーンで行われた **European Dialysis and Transplantation Association/ European Renal Association (EDTA/ERA)**学会にて医療関係者に紹介されました。

ヨーロッパ、中東およびアフリカ地域の最高経営責任者である **Dominik Wehner** は、「革新的な **6008 CAREsystem** は、私共の“循環動態に優しい透析を目指して”というコンセプトの次のステップです。より良い治療の実現をより可能にし、また患者へのケアにより多くの時間を確保できるようにと合理化を進めた設計を迫及しています。それにより、患者はより良い治療成績と、より高い医療サービスの質を享受することができます。

治療時の複雑な操作を低減させるために、**FMC** は、あらゆる透析治療のモードに対して、新たな一体型の単回使用の血液回路システムを開発しました。

グローバルな研究・開発部門の最高経営責任者である **Dr. Olaf Schermeier** は、次のように述べています。「最先端の技術を活用した新たな **6008 CAREsystem** は、医師や介護者をサポートできるように設計されています。リスク関連の操作ステップの低減と治療前の準備段階と後の切り離し段階において要求されるインターフェイスの低減により、スタッフの作業への負担を軽減し、患者のためにより良い経験を蓄積していくことを可能にします。」

6008 CAREsystem に組み込まれた多くの革新的な機能によって、慢性腎不全患者のためにより良い包括的なケアの実現を可能とします。**6008 CAREsystem** はまた、医療廃棄物のボリュームと重量を抑えることができ、コスト面でも環境面でも効率が良い装置です。

ダイアライザー（人工透析器）と透析装置は、血液透析の中で最も重要な製品です。ダイアライザーが患者の血液をろ過し、透析装置はポンプを用いて、血液体外循環のモニタリングを行います。装置はまた、透析液の組成を管理し、抗凝固剤を投与できます。透析治療は一般的には1回3～6時間、週に3回行います。

世界中で使用されている透析装置の半分以上は、**FMC** で生産されています。

フレゼニウス メディカル ケアについて：

フレゼニウス メディカル ケアは、全世界で慢性の維持透析治療を受けている 280 万人の腎疾患を持つ患者のために製品とサービスに関する世界最大のプロバイダーです。3,432 の透析施設のネットワークを通じて、フレゼニウス メディカル ケアは、世界中の 294,043 人の患者に透析治療を提供しています。フレゼニウス メディカル ケアはまた、透析装置やダイアライザーなどの透析製品のリーディングプロバイダーでもあります。そのコア事業に沿って、同社は周辺のケアコーディネーション分野でさらに医療サービスの範囲の拡大に焦点を当てています。

免責事項：

このリリースでは、様々なリスクや不確実性の影響を受けている将来の見通しに関する記述が含まれています。実際の結果は、ビジネス、経済と競争条件、規制改革、外国為替レートの変動、訴訟または調査手続における不確実性、および資金調達の利用可能性の変化を含む特定の要因のために、これらの将来見通しに関する記述に記載されているものと大きく異なる可能性があります。これらおよびその他のリスクや不確実性は、米国証券取引委員会に提出した、フレゼニウス メディカル ケア AG&カンパニーKGaA 社の報告書に詳述されています。フレゼニウス メディカル ケア AG&カンパニーKGaA 社は、このリリースの将来の見通しに関する記述を更新する一切の責任を負いません。